

【開催のお知らせ・取材のお願い】

新製品、隠れた名品、業界トレンドが一堂に会する日本最大級の建築のプロのための展示会
Japan Home Show & Building Show2024

11月20日-22日 東京ビッグサイトにて開催

建材・住設など318社/550ブースの出展、建築家 伊東豊雄氏や永山祐子氏総勢80名以上が登壇

一般社団法人日本能率協会(JMA、会長:中村正己)は、2024年11月20日(水)~22日(金)の3日間、東京ビッグサイト(東京都江東区有明)にて「Japan Home Show & Building Show2024」を開催します。本展示会は今年46年目を迎え、300社以上の出展者が集結。建材、設備、インテリアからソフト・DX・業務サポート製品など幅広い製品が出展予定です。建築業界でも注目度が高まる環境問題や労働力不足や高齢化問題、災害対策、現場のDX化などに対する提案を行う製品の展示もごさいます。海外からは、オーストリア、カナダ、韓国、台湾、中国、ドイツ、フィンランド7か国地域から海外企業の出展を予定しています。

そのほかの注目ポイントとしては『伊東豊雄』氏、『永山祐子』氏、国土交通省、日建設計、旭化成ホームズなど3日間で総勢80名以上の著名建築デザイナーや学識者、企業・団体・省庁が登壇します。業界メディア『新建築』『建築知識』や関連団体『LIVING TECH 協会』主催の講演会もごさいます。また、レストラン、ホテル、ファッションストアなど最新のストアデザインを紹介する専門誌『商店建築』と、ホームデザインを通じてハイエンドなライフスタイルを提案するインテリア誌『I'm home』との会場内コラボ企画を初開催。公式アワード第一線で活躍する建築家が選ぶ、優れた建築を生み出すことに貢献しうる建材・設備・IT製品「みらいのたね賞」の授賞式・トークセッションや、今年で3回目を迎えた『学生プロジェクトデザインコンペティション』最終審査会など、企画も多数ご用意しております。

本展のご取材につきましては4ページの詳細をご確認いただければ幸いです。次頁以降、本展の「注目の出展製品」ならびに会場内企画の内容をご紹介します。



2023年開催の様子

【展示会に関するお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター 石郷岡、瀧浪、丸山、小畑
TEL:03-3434-1988 E-mail:jhbs@jma.or.jp

【報道関係の方のお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 広報室 植草
TEL:03-3434-8620 E-mail:jmapr@jma.or.jp

今年の注目 Point

- ・建材、設備、インテリアからソフト・DX・業務サポート製品まで
318社/550ブースが出展します。出展者情報は次項をご覧ください。

展示会案内状 <https://www.jma.or.jp/homeshow/pdf/pdf-jhbs2024-invitation.pdf>
Webガイド https://www.jma-exhibition.com/autumn/webguide_jp_jhbs/index.php

- ・伊東豊雄氏、永山祐子氏、石井幹子氏、国土交通省、日建設計、旭化成ホームズなど
3日間で総勢80名以上の著名建築デザイナーや学識者、企業・団体・省庁が登壇

基調講演決定!				※法人格・敬称省
11月20日(水)	11月20日(水)	11月21日(木)	11月22日(金)	
「美しい建築をつくるために」	「和室学～世界で日本にしかない空間～」	「光は新しい価値を創る」	「建築というきっかけ」	
 建築家 伊東 豊雄 伊東豊雄建築設計事務所 代表取締役	 建築学者 松村 秀一 神戸芸術工科大学 学長 JHBS 実行委員長	 照明デザイナー 石井 幹子 石井幹子 デザイン事務所 代表取締役	 建築家 永山 祐子 永山祐子建築設計 取締役	

※基調講演4名の情報は右記参照

<https://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo/visitor/keynote.html>

- ・業界メディア『新建ハウジング』『建築知識』や
関連団体『LIVING TECH 協会』主催の講演会もございます。
※新建ハウジングセミナーに谷尻誠氏、堀部安嗣氏登壇します。
詳細は右記参照 <https://s-housing-event.jp/kaigi/>



- ・雑誌「商店建築」「I'm home」との今年初開催のコラボ企画や、展示会公式アワード「みらいのたね賞」授与式
学生プロジェクトデザインコンペティション等会場内企画も多数ご用意しております。

「商店建築」「I'm home」企画情報 詳しくはこちら

<https://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo/visitor/focus.html>

展示会公式アワード『みらいのたね賞』ニュースリリースはこちら




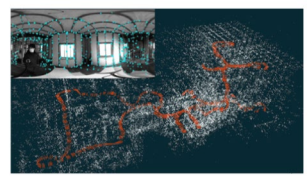
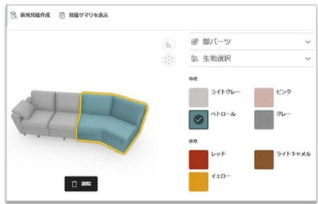
<https://jma-news.com/archives/6430>

学生プロジェクトデザインコンペティションニュースリリースはこちら

<https://jma-news.com/archives/6443>



【出展者の一部をご紹介】(敬称略・五十音順)

<p>吉野石膏 (ブース番号: 1-C09) 環境へのアプローチ</p>	<p>タイガーR100 主原料はリサイクルせっこう 100% 建設時の端材や分別解体されたリサイクル せっこうを主原料 100%使用しています。</p>	
<p>YKK AP (ブース番号: 1-C01) 労働力不足や高齢化 問題へのアプローチ</p>	<p>Alignmenter01(アライメンター01) 基準墨から設置位置を確認し、高精度な位置決め 機能で窓枠をビルの躯体に設置します。計測からク サビを用いた窓枠の建て込み設置までの一連の施 工技能者による作業を自動で行うことが出来る ため、熟練技能者の不足に対応します。</p>	
<p>帝人フロンティア (ブース番号: 1-Z25) インテリアの防災化</p>	<p>ラップボン 「ラップボン」とは、「水を使わず、臭いも漏らさず、排泄 物等を密封して微生物(細菌)も遮断する新しいラップ システム」です。普段の生活でも使えます。使用しないと きは、トイレに見えず、違和感なく収納できます。</p>	 <p>水を使わないトイレです。</p>
<p>SoftRoid (ブース番号: 2-W16) 作業現場のDXへの アプローチ</p>	<p>AI現場カメラサービス zenshot 360度カメラを持って建築現場の中を歩くと、 動画からAIが自動で画像解析を行い歩行ルート を算出。図面上に360度画像データをマッピング することで建物内部の網羅的なストリートビュー を短時間で簡単に作成することが可能です。</p>	
<p>伊藤忠テクノソリュー ションズ/VividWorks (ブース番号: 2-S16) 3D・AR機能活用</p>	<p>3Dプロダクトコンフィグレーター 製品のさまざまなオプションを3Dモデルにて 組合せシミュレーションできるので、現物を店舗で 確認しなくてもWeb上で自分のお好みのデザ インを確認し購入することが可能になります。また、 AR機能を使えば、スマホで簡単に実際に置いた イメージを確認することができます。</p>	

その他出展企業(抜粋、順不同)

東レグループ(一村産業・東レ建材)、グローエジャパン、サイエンス、SANEI、JPK、三井化学、
三菱商事、YKK AP、KAWAJUN、関ヶ原石材、古河電気工業、藤沢工業、竹中工務店、MEAS/旭化成建
材/住友ゴム工業/田島ルーフィング、アンドパッド、DTS/安心計画、ダイテック/福井コンピュータアーキ
テクト、ミツモア、log build 他

詳しい出展製品は、展示会案内状、WEBガイド(出展者検索サイト)をご覧ください。

案内状 <https://www.jma.or.jp/homeshow/pdf/pdf-jhbs2024-invitation.pdf>

Webガイド https://www.jma-exhibition.com/autumn/webguide_jp_jhbs/index.php

「Japan Home Show & Building Show 2024」開催概要

総称 Japan Home Show & Building Show 2024
主催 一般社団法人日本能率協会
共催 一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会／一般社団法人リビングアメニティ協会
一般社団法人住宅生産団体連合会／公益社団法人日本建築家協会
後援 外務省／経済産業省／国土交通省／林野庁／独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)／
独立行政法人住宅金融支援機構(順不同)
協賛 関連 130 団体(予定)
会場 東京ビッグサイト(有明・東京国際展示場) 東展示棟
会期 2024年11月20日(水)～22日(金) 10:00～17:00
出展規模 318社/550ブース(10月25日現在)※共同出展者含む
公式サイト <https://www.jma.or.jp/homeshow/tokyo>
来場方法 https://www.jma-exhibition.com/autumn/jp_jhbs/registration.php
から事前登録をお願いします
来場予定者数 約 27,000 人(同時開催展含む)
同時開催 JAPANTEX 2024／第 9 回アジア・ファニッシングフェア 2024
ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO02024

取材申請について

取材にあたってはプレス登録が必要です。円滑な入場手続きのため、事前のプレス登録へのご協力をお願いします。

※プレス登録いただいた方には、「プレスバッジ」「会場案内図」「取材に際してのお願い」をお渡しします。

事前登録:「取材お申込みフォーム」からご登録ください。 <https://www.jma.or.jp/press/>

『事前登録いただいた際の返信メール』のプリントアウトとお名刺 2 枚をご用意の上、「プレス受付」にお越しください。

■プレス受付(プレスルーム)の開設日時、場所

開設日時	2024年11月20日(水)～11月22日(金) 9:30～17:00
場所	東 1 商談室(2)

当日、取材に関するお問い合わせがございましたら、プレスルームにお立ち寄りください。

※プレス登録は、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、Web 媒体などの取材／編集／報道に関わる方が対象です。

報道機関の広告・営業部門、広告代理店、マーケティングリサーチ会社の方はご遠慮いただいております

(上記の方は、一般登録でご入場いただけます)。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

◆講演・セミナーをご取材される際のお願い

取材される場合は、対象者の了解のもと行ってください。

講演に使用された投影パワーポイント、配布資料およびテキストなどの無断転載は固くお断りいたします。

講演内容を掲載する場合は、必ず講演者に許可を得てください。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

【展示会に関するお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター 石郷岡、瀧浪、丸山、小畑

TEL:03-3434-1988 E-mail: jhbs@jma.or.jp

【報道関係の方のお問い合わせ先】

一般社団法人日本能率協会 広報室 :植草

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22

TEL:03-3434-8620 E-mail: jmapr@jma.or.jp

以上